

指定管理者管理運営状況評価(彩の国さいたま芸術劇場)

評価対象施設	彩の国さいたま芸術劇場
指定管理者	公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団
評価対象年度	令和4年度
施設所管課	文化振興課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保、法令 等の遵守	A	法令等に基づく点検や事故防止等の安全対策が適切に実施されていた。
	平等利用の確保	A	利用許可基準に基づく平等利用の確保が図られていた。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	徹底した感染予防対策を行った上で事業が実施された。
	利用状況	A	施設利用者数 130,797人(目標達成率 69.6%) 施設利用率 84.5%(目標達成率 99.4%) 利用料金収入 4,315万円(目標達成率 121.4%)
施設の適切な 管理	適切な管理の 履行	A	建物・設備の管理、警備など、協定書に沿った適切な管理が行われていた。
	財産の適切な 管理	A	施設や備品の状況を的確に把握し維持管理が行われていた。
	県内中小企業者、環 境、障害者雇用等へ の配慮	B	障害者の法定雇用率を満たしていないことについては、ハローワークや県雇用労働課に相談しながら、達成に向けて検討を続けている。
利用者サービス の向上	サービス内容の向 上	A	貸館の打合せにおいて、利用者からの希望に応じてWeb会議システムでの対応を可能とするなど、利便性向上に努めた。
	利用者の満足度	A	公演満足度 97.2% アンケートによる利用者満足度 96.8%
総合評価		A	文化振興事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響があったが、徹底した感染予防対策を行った上で、事業を実施した。 また、施設の管理運営については、施設の適正かつ適切な管理を行った。

特記事項	特に評価すべき点	大規模改修に伴う休館に当たり、利用者への事前周知や事務所機能及び備品等の移転などの対応を適切に行い、大きなトラブルは無かった。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	・業務再委託の際には、受注可能業者を最初から1者に特定されると限定せず、極力2者以上から見積もりを聴取することにより、経費縮減に努めること。 ・評議員会や理事会資料のペーパーレス化など、財団におけるDXを積極的に推進すること。